



10 二見中学校
湯上 琉冬 議員
山崎 翔太 議員

Q 空き家が増加しているが、今後の管理方法や対応を知りたい。

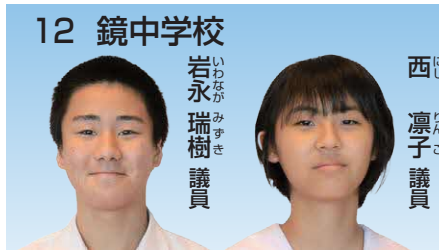
A 空き家の適正管理についてはパンフレットによる周知や相談会を開催している。空き家の利活用では、空き家バンク事業を実施し、移住希望者が定住できる環境を整えている。



11 第六中学校
小屋野 莉緒 議員
白石 文博 議員

Q 第六中学校校区における道路の整備状況を知りたい。

A 鼠蔵町や水島町の3路線、約200メートルの舗装工事と南平和町で路肩部の補修工事を実施予定。また、高植本町、催合町、揚町、三江湖町、南平和町の道路約2,700メートルの白線の引き直しが完了。



12 鏡中学校
岩永 瑞樹 議員
西 凜子 議員

Q 小中学生が交通事故の加害者とならないための防止策としての取り組みを知りたい。

A 保健の時間に自転車の交通事故防止について学習する機会を設けている。また、小学校では、交通安全教室を開催し、中学校では、反射材を配付している。さらに、自転車点検を実施し、安全な自転車の利用を促進している。



13 第二中学校
松永 武琉 議員
小野 茉穂 (議長) 議員

Q 新八代駅周辺は立地が良いと考える。新駅を中心としたまちづくりの展望を知りたい。

A 未来を担う若者や子どもたちに夢をあたえられる「まち」の実現に向け、飲食やショッピング、娯楽機能を持つ企業が進出できるよう、あらゆる手段を検討し、新八代駅周辺のにぎわいを創出する。

議長を務めた
小野 茉穂 さん
(第二中学校)
とても緊張しましたが、何度も練習したので本番はうまくいってよかったです。



14 第八中学校
平田 虎太郎 議員
春崎 桃々子 議員

Q 市民が安心して楽しめる古麓歴史自然公園遊歩道の再開発ができないか。

A 本遊歩道の周辺は、平成26年に八代城跡群として国の史跡に指定され、整備基本計画を策定。本計画に基づき、施設の修繕や段差の解消、樹木の剪定・伐採による展望の改善などを実施していく予定。



15 千丁中学校
西村 優愛 議員
石村 瑠菜 議員

Q 千丁町における街灯(防犯灯)や歩道の整備などの安全対策を知りたい。

A 通学路を含め全12カ所に防犯灯を整備予定。古閑出交差点を中心とした一帯の道路整備では、熊本県が自転車歩行者道を中学校のグラウンド東側と北側、いぐさの里公園北側に令和9年度末の完成を目指して整備予定。



16 第七中学校
橋本 凌太郎 議員
森本 花音 議員

Q タブレットは学習内容の定着に効果があったのか教えて欲しい。

A ICTを活用し、子供が主体的に課題解決に取り組む授業を実施している学校ほど、学習内容の定着に効果が高い傾向にある。タブレットを使った学習を通して、自ら考え、学ぶことで、「生きる力」を身につけて欲しい。

副議長を務めた
馬淵 ななみ さん
(坂本中学校)
八代の中学生の代表として副議長になったので、この経験を生かし、学校に戻っても頼れるリーダーになれるよう頑張ります。



令和7年度 中学生の声を市政へ届ける 八代市中学生議会を開催

八代市中学生議会が8月6日に八代市議会本会議場で開催されました。市立中学校15校と県立中学校1校から各2人が中学生議員として登壇し、通学路の整備状況や教育環境の充実、八代・天草シーラインの実現可能性など、さまざまな分野の質問を中村博生市長や中勇二教育長らに投げかけました。各学校からの質問と執行部の答弁を抜粋して紹介します。(質問順に掲載)



▲動画はコチラ

問合せ 秘書広報課 ☎33-4101



1 泉中学校
山村 美菜 議員
野中心愛 議員

Q 泉町中心街から五家荘地域へ通じる道路の整備計画を知りたい。

A 国道445号では、待避所の整備を24カ所、葉桜橋の架け替えや落石対策を実施予定。県道小川泉線では、落石対策、市道下屋敷～縦木線では、舗装の補修を実施予定。



2 第五中学校
西恭太郎 議員
小庵一樹 議員

Q 花火大会の経済効果、大会後の後片付けやごみの処理はどうしているのか。

A 来場者の宿泊費や飲食費など経済効果は、約13億円と見込んでいる。大会後の清掃については、地域団体・企業などからボランティアを募り毎年翌日清掃を実施している。



3 東陽中学校
浦田 瑛太 議員
稲村 来未 議員

Q 市指定文化財の素晴らしさを伝える情報発信の方法や文化財を守り育てる方策を知りたい。

A 「お祭りでんでん館」での展示やイベント、広報紙「でんでんPRESS」などで文化財の魅力を発信している。また、保存団体に伝承活動に対する補助を行うなど、文化財の保存と継承が図られるよう取り組む。



4 第四中学校
本田 舞桜 議員
沖田実紗 議員

Q 八代・天草シーラインは実現可能かどうか知りたい。

A 県協議会の設立や、国・県及び関係自治体で整備方針を議論する勉強会の発足など、活動の成果が現れ始めている。防災面や経済面において、非常に大きな効果をもたらす道路であり、何としても実現しなければならないと考えている。



5 第三中学校
杉本 華子 議員
大磯 陽 議員

Q 八代市が目指す授業像を具体的に教えて欲しい。

A 各学校において、子どもの興味・関心を引き出す学習課題の設定や、タブレットの効果的な活用など、子どもが主体的に学習に取り組むことができる授業づくりに取り組んでいる。



6 日奈久中学校
西山 陽 議員
高澤 杏奈 議員

Q 八代市の公認キャラクター「ちくワン」を活用した活性化の取り組みを知りたい。

A SNSで「ちくワン」がダンスをする動画を配信し、認知度向上と本市の観光PRに取り組んでいる。全国各地のイベントに出演し、多様なゆるキャラとコラボすることで日奈久地域はもとより、本市の活性化につなげていきたい。



7 八代中学校
菊川 蒼馬 議員
猪口 暁生 議員

Q 青年層減少対策として、日本初となる学部をもつ4年制大学を設置してはどうか。

A 過去に大学誘致を進めていた時期もあったが実現には至っておらず、現在も大学の設置予定はない。大学との連携を深めながら既存大学によるサテライトキャンパスの誘致などについて、可能性を探っていきたい。



8 坂本中学校
馬淵 ななみ (副議長) 議員
田中 みつば 議員

Q 坂本町復興のため「病院の再建」と「JR肥薩線の早期復旧」について要望する。

A 現在建設中の坂本支所内に診療所を設置し、来年3月の開設に向けて準備を進めている。JR肥薩線については、2033年度の鉄道運行再開を目指し、「JR肥薩線復興アクションプラン」を推進していく。



9 第一中学校
久保 伊純 議員
中山 佳穂 議員

Q 中学生も旧厚生会館跡地を活用した八代市の活性化にどのように協力・参加できるか。

A 跡地を活用した若い世代向けのイベントの企画や参加、観光客向けのガイドツアーの実施などが考えられる。中学生が中心市街地のにぎわいの創出に関わることが将来の本市の活性化につながる。